

新型コロナウイルス対策JFAサッカーファミリー支援事業（仮称）

# 第1次 サッカーファミリー財政支援事業（融資型） 仮申請の手引き

（Version 2）

JFAサッカーファミリー支援対策本部（仮称）

2020年5月8日（金）

Japan Football Association



## 制度概要

---

## 第1次 サッカーファミリー財政支援事業（融資型）の制度概要

目的	本財政支援事業は、新型コロナウイルス感染症の危機を乗り越え、その収束後、これまでどおり、だれもが、いつでも、どこでもサッカーを楽しむことができる環境を維持することを目的とする
対象	<p><b>サッカー・フットサル・ビーチサッカーのクラブ（チーム）</b></p> <p>※クラブ（チーム）は、法人格の有無を問わない          ※対象は登録の有無を問わない          ※但し、Jリーグ加盟クラブ（J1、J2、J3）、JFL加盟クラブ、なでしこリーグ加盟クラブ（1部、2部のみ）、Fリーグ加盟クラブ（ディヴィジョン1・2）は、リーグ・連盟を通じた支援等を別途検討するため、対象外とする。</p>
方法	<p><b>第1次の財政支援は、申請するクラブに対し、JFAが必要な資金を融資する。</b></p> <p>但し、JFAが集める寄附金額等に応じて、JFAはその返済を一部免除することを可能にする。</p>
申請期間	<p><b>2020年5月7日～6月末まで申請受付</b></p> <p>※5/7～5/13までは仮申請とし、正式な融資手続き・運用開始は5/14の理事会終了後とする</p>
返済期限	<p><b>最長10年（初回返済は2023年まで延長可能／返済完了は最大2032年まで）</b></p>
利息	<p><b>無利息</b></p>
担保	<p><b>無担保</b></p>

## 第1次 サッカーファミリー財政支援事業（融資型）の制度概要

<p>申請条件</p>	<p>申請にあたっては、以下の申請条件 1・2・3・4 の全てを満たすこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□申請条件 1：活動実績 2019年のチーム活動の実績があること</li> <li>□申請条件 2：クラブ規模 アイウエのどれかに該当すること ア)「有給コーチ（専任）」が少なくとも<b>1名以上</b>いるクラブ（チーム） イ)「アルバイトコーチ」が<b>5名以上</b>いるクラブ（チーム） ウ)クラブ（チーム）で自己占有している「<b>ホームグラウンド</b>」を有するクラブ（チーム） エ) 毎月の「借入金返済額等」が<b>100万円</b>を超えるクラブ（チーム） ※上記アイウエの用語の定義は6頁を参照のこと。</li> <li>□申請条件 3：収入減少 4月（若しくは5月）の月次の収入が対前年度同月比で半分以上減少していること</li> <li>□申請条件 4：クラブ環境の維持 クラブ（チーム）は指導者の雇用などのクラブ環境の維持に最大限努めること</li> </ul>
<p>審査</p>	<p>審査委員会を設置し、以下の観点で審査を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観点 1：クラブ（チーム）の活動実績</li> <li>観点 2：クラブ（チーム）の規模</li> </ul>
<p>対象の公表</p>	<p>JFA.jp上で融資先を公表</p>

## 第1次 サッカーファミリー財政支援事業（融資型）の制度概要

### 融資限度額

融資限度額は、クラブ（チーム）の規模に応じて30万円から500万円とし、融資限度額の算出は、下記のとおりとする

#### 【融資限度額の算出方法】

##### □クラブ（申請者）が法人格を有する場合

下記ABCDEFの合計額、若しくは総額500万のいずれか低い額を上限額とする

##### □クラブ（申請者）に法人格がなく、任意団体の場合

下記ABCDEFの合計額、若しくは総額200万のいずれか低い額を上限額とする

（融資限度額の算出方法）

(A) 有給コーチ数 (専任)	(B) 有給コーチ数 (アルバイト)	(C) コーチ非兼任の 専任有給スタッフ数	(D) ホームグラウンド 数	(E) クラブハウス 事務所	(F) 毎月の 借入金返済額等
人数 ×30万円	人数 ×6万円	人数 ×30万円	フットサルコート面数 ×100万円 サッカーコート面数 ×60万円	20万円	上限 100万円

※上記ABCDEFの定義は次頁を参照のこと

### 対象経費

当面2ヶ月間を想定したサッカー環境維持を目的とした、コーチの給料、クラブハウス家賃・水光熱費、グラウンド土地代等

### その他

- 本骨子に基づき、「第1次サッカーファミリー財政支援事業（融資型）規定（仮称）」を5月理事会にて承認後、正式運用開始
- JFAは、融資後、対象となったクラブ（チーム）の定期的なモニタリングを実施

# 第1次 サッカーファミリー財政支援事業（融資型）の制度概要

## 融資限度額

## 算出根拠 の定義

### (A)有給コーチ（専任）

当該クラブに所属し、クラブからの収入を主たる収入源にしているサッカー・フットサル・ビーチサッカーのコーチ  
※公認指導者資格の有無を問いません

### (B)有給コーチ（アルバイト）

当該クラブへの所属有無を問わず、当該クラブから定期的に月額3万円以上の賃金を支払っているサッカー・フットサル・ビーチサッカーのコーチ  
※業務委託のコーチも含まれます  
※公認指導者資格の有無を問いません  
※当該クラブの専属でなく、定期的にチームの指導に加わるゴールキーパーコーチ等も含まれます

### (C)コーチ非兼任の専任有給スタッフ

上記ABのコーチを兼ねていないスタッフ等で、当該クラブに所属し、クラブからの収入を主たる収入源にしているスタッフ等  
※スタッフ等には、マネジャー、トレーナー、メディカルスタッフ等も含まれます

### (D) ホームグラウンド

当該クラブで年間を通じて占有的に使用できるホームグラウンドで、かつ、自己所有（土地自体の自己所有の場合）もしくは、賃借料（土地代）の発生しているもの  
・サッカーピッチ：上記の条件に当てはまる68m×50m以上のもの  
・フットサルピッチ：上記の条件に当てはまる原則25m×16m以上、68m×50m以下のもの

### (E)クラブハウス・事務所

当該クラブで占有的に使用しているクラブハウス・事務所で、かつ、自己所有もしくは、賃借料の発生しているもの

### (F)毎月の借入金返済額等

当該クラブが返済している借入金、その他、クラブが支払う設備等のリース代  
但し、以下の内容は除く。  
－ 人件費、グラウンド賃借料、グラウンド維持費、クラブハウス・事務所家賃、水光熱費

## 申請方法・審査・契約と振込の流れ

---

# 申請方法

原則的に、全てWEB申請となります。

下記サイトにアクセスして、フォームより、次頁の申請内容・添付に必要なファイルを送信して下さい。

申請期間は、2020年5月7日より、6月末日までとします。(5/7～5/13は仮申請)

WBフォームでの申請後、申請者様のE-mailアドレスに、申請受理の一次メールが届きます。

なお、フォーム入力是一次保存ができないため、必要な情報はお手元にご準備ください。

□サッカーファミリー相談窓口URL (申請フォーム入り口)

<https://www.jfa.jp/ffsupport/>



**第1次サッカーファミリー財政支援事業 申請  
フォーム**

<入力にあたってのお願い>

- ・本フォームは審査・支援可否を判断する際の基礎情報となります。何う内容は詳細かつ多岐であり、入力には少々お時間を頂きますがご了承下さい。質問項目の全量はこちらをご参照下さい。(※リンクを挿入)入力画面は全7ページとなります。
- ・フォーム入力時の一時保存が出来ませんので、記載内容を別途文書に保存する、入力前に質問項目の全量を確認し必要書類等を手元に置きながら作業する等のご対応をお願い致します。
- ・申請には下記書類の提出が必要です。予めご用意下さい。
  - クラブ/チームの2019年度決算書類
  - 申請者ご本人様の確認書類の写し(免許証・保険証・パスポートのいずれか)
- ・融資の申請内容によって下記書類の提出もお願いしております。
  - クラブ/チームの有給コーチ、有給スタッフ・マネージャーの一覧
  - 借入金証明書
- ・本フォームの内容は原則として申請後の修正が出来ません。十分に内容をご確認の上、送信頂きますようよろしくお願い致します。
- ・1クラブ(チーム)につき申請は一度までとなります。複数種別に登録している場合はいずれか1つの情報を入力して下さい。
- ・本支援策は5/14のJFA理事会をもって正式決定となります。5/14以前も申請は受け付けておりますが、あくまでも暫定的なものとなる旨ご了承下さい。

**クラブ(チーム)名\***

クラブ(チーム)名を入力して下さい

# 申請に必要な情報

申請に必要な情報は以下のとおりです。事前に確認の上、必要事項を用意して申請ください。

## クラブ基礎情報

クラブ（チーム）名  
JFA登録の有無  
JFA登録番号  
JFA登録種別  
クラブ設立年度  
クラブ所在地  
主に参加しているリーグ  
クラブ紹介ページのURL（ホームページ・SNS等）

## 法人・法人者情報

法人格の有無・種類  
法人名・団体名  
代表者名  
代表者名カナ  
郵便番号+住所  
電話番号  
メールアドレス

## 申請手続者情報

申請手続者名  
申請手続者名カナ  
申請手続者の役職等  
電話番号  
メールアドレス

## クラブ規模

クラブ会員数（全体）  
クラブ会員数（JFA登録者）※任意  
クラブ会員数（JFA未登録者）※任意  
クラブ会員数（その他スクール生）※任意  
有給コーチ数（専任）  
有給コーチ数（アルバイト）  
有給スタッフ数  
クラブハウス・事務所  
グラウンド数（サッカー）  
グラウンド数（フットサル）  
毎月の借入金返済額等

## クラブ経済状況

2019年度収入合計  
内、2019年度会費収入  
2019年度支出合計  
内、2019年度人件費  
内、2019年度賃料  
直近（2020年度4月または5月）の現金収入見込み（キャッシュ・イン）  
直近（2020年度4月または5月）の現金支出見込み（キャッシュ・アウト）  
収入の減少状況（4月または5月の月次収入が対前年度同月比で50%以上減少している）  
クラブ環境の維持（指導者の雇用などクラブ環境の維持に最大限努めている）

## 融資申請

融資申請額  
融資申請額（ABCDEFの算出根拠の内訳）  
申請理由  
振込指定金融機関名  
振込指定金融機関コード  
振込指定金融機関支店名  
振込指定金融機関支店コード  
預金種別  
口座番号  
口座名義人  
融資実行希望日※任意  
予定返済方法  
予定返済開始時期  
予定返済期間

## 添付（書式問わず）

提出書類① 2019年度決算書類  
提出書類② 申請者本人確認書類（免許証、パスポート、保険証の写し）  
提出書類③ 有給コーチ、有給スタッフ一覧※条件必須  
提出書類④ 借入金証明書類※条件必須  
提出書類⑤ 団体の定款または規約（任意団体の場合）※条件必須

なお、添付ファイルは、1ファイル5メガまで、全体で10メガまでとなります。

# 審査

---

申請頂いた内容を、JFAで審査を致します。

審査期間には、1週間～2週間を要する場合があります。

（事前審査の上、毎週金曜日開催予定の審査委員会で最終審査が行われます）

（申請件数が多い場合は、上記以上の審査期間を要する場合があります）

## □審査の観点

審査の観点は、主に以下の3項となります。

- 1) クラブ（チーム）の存在性の確認
- 2) クラブ（チーム）の規模の確認
- 3) 申請内容に誤りがないか

※上記3つの観点の審査プロセスにおいて、都道府県サッカー協会に審査の協力を仰ぎます。

※申請者様本人ほか、Kickoffに登録するクラブ（チーム）担当者等に、JFAから電話をさせていただく場合があります。

## 契約と振込

---

審査委員会での審査の結果を申請者様のE-mailアドレスに通知致します。  
審査が通った場合は、そのまま電子契約を致します。  
電子契約の詳細は、審査の結果の通知と合わせて行います。

契約は、電子契約の仕組みによる電子サインを行います。  
JFA及び申請者様の両者のサインが確認された後、JFAで振込み手続きに入ります。

契約・振込までには、1週間ほどの時間を要する場合があります。

# ご返済

---

ご返済は、初回返済月から最長10年以内にしていただく予定です。  
(初回返済は2023年まで延長可能／返済完了は最大2032年まで)

返済ルールについての詳細は検討中のため、追って、本手引を更新致します。

本件に関するお問合せ先

**公益財団法人日本サッカー協会  
JFAサッカーファミリー支援対策本部（仮称）**

<http://www.jfa.jp/ffsupport/>

TEL : 050-2018-1999  
(受付時間 : 平日 10:00~17:30)